

平成18年1月27日

エイズ動向委員会の結果報告について

1 本日の委員会では、平成17年10月3日より平成18年1月1日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成17年10月1日から平成17年12月31日までの任意報告を解析した。

2 平成17年10月3日より平成18年1月1日までの間に感染症法に基づき報告された新規エイズ患者数は89件、新規HIV感染者数は195件であった。

患者89件、感染者195件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者40件、感染者51件、同性間の性的接触による患者31件、感染者126件、静注薬物濫用による患者4件、母子感染による感染者1件、その他の原因による感染者1件、原因不明の患者14件、感染者16件であった。

性別では男性患者77件、感染者180件、女性患者12件、感染者15件であった。

年齢区分別では、患者は20代11件、30代39件、40代20件、50歳以上19件、感染者は10代4件、20代72件、30代77件、40代23件、50歳以上19件であった。

国籍別では日本人患者71件、感染者170件、外国人患者18件、感染者25件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者59件、感染者159件、海外で感染した患者19件、感染者11件、感染地域不明患者11件、感染者25件であった。

3 患者89件、感染者195件のうち

異性間の性的接触による患者40件、感染者51件のうち日本人男性は、患者23件、感染者32件、日本人女性は、患者7件、感染者6件であった。

また、外国人男性は、患者8件、感染者5件、外国人女性は、患者2件、感染者8件であった。

同性間の性的接触による患者31件、感染者126件のうち日本人男性は、患者29件、感染者121件であった。

また、外国人男性は、患者2件、感染者5件であった。

日本人男性患者62件のうち20代4件、30代28件、40代14件、50歳以上16件、日本人男性感染者164件のうち、10代2件、20代64件、30代

65件、40代15件、50歳以上18件であった。

また、日本人女性患者9件のうち20代2件、30代4件、40代2件、50歳以上1件、日本人女性感染者6件のうち、10代1件、20代1件、30代2件、40代2件であった。

外国人男性患者15件のうち、20代5件、30代6件、40代3件、50歳以上1件、外国人男性感染者16件のうち、10代1件、20代5件、30代6件、40代3件、50歳以上1件であった。

また、外国人女性患者3件のうち、30代1件、40代1件、50歳以上1件、外国人女性感染者9件のうち、20代2件、30代4件、40代3件であった。

国内感染による患者59件のうち日本人男性が49件、日本人女性が6名、外国人男性が4件であった。

また、国内感染による感染者159件のうち日本人男性が150件、日本人女性が4件、外国人男性が2件、外国人女性が3件であった。

海外感染による患者19件のうち日本人男性が5件、日本人女性が3名、外国人男性が8件、外国人女性3件であった。

また、海外感染による感染者11件のうち日本人男性が4件、日本人女性が1件、外国人男性が5件、外国人女性が1件であった。

4 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告は1件であった。

患者・感染者の死亡は、AIDSが原因の1件であった。

5 平成17年1月から12月末までの保健所等におけるHIV抗体検査件数は80,899件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は19,388件、保健所における相談件数は161,474件であった。

6 平成17年1月から12末日までの献血件数5,312,830件(速報値)のうち、HIV陽性件数は78件であった。